

# 特記仕様書

## 1 総則

### (1) 工事件名

令和7年度国庫補助事業 千鳥ヶ池公園野球場大規模改修工事

### (2) 適用仕様書

本工事は、設計図書及び本特記仕様書によるほか、以下の各号によるものとする。

①土木工事共通仕様書、土木工事施工管理の手引き 福岡県県土整備部

②その他関連資料

### (3) 諸機関への手続き

①施工に際して、関係法規を遵守する事はもちろん、これに伴い必要とされる関係各機関への手続き及びこれに要する費用は、すべて受注者の責任において処理しなければならない。

②①の諸手続きにかかる許可、承諾等を得た場合には速やかに発注者に通知し必要に応じて原本あるいはその写しを提出しなければならない。

③本工事区域及び本工事に影響のある埋設物等（上下水道管、雨水管、電柱、ガス管、NTT、電力等）の事前調査を行い、必要に応じて発注者及び関係機関立会いを行うこと。

④各種関係機関（地元行政区、地元関係団体、警察署、電車・バス等公共交通機関、タクシー会社等）に向けた説明資料及び工程表を作成し、協議に同席すること。

### (4) 暴力団員等による不当介入の排除対策について

工事の施工にあたって、次に掲げる事項を厳守しなければならない。なお、違反したことが判明した場合は、指名停止等の措置を行うなど厳正に対処するものとする。

①暴力団員等から不当要求を受けた場合は、毅然として拒否し、その旨を速やかに発注者に報告するとともに、所轄の警察署に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。

②暴力団員等から不当要求による被害又は工事妨害を受けた場合は、速やかに発注者に報告するとともに、所轄の警察署に被害届を提出すること。

③排除対策を講じたにも関わらず工期に遅れが生じるおそれがある場合は、速やかに発注者と工程に関する協議を行うこと。

## 2 設計及び施工に関すること

(1) 設計に計上している製品が、工期内に納品されるか十分に確認すること。

(2) 本工事の防球フェンス、バックネット、ダッグアウト（ベンチ含む）については、参考図として記載している。製作前に、構造計算書を添付の上同等品以上の材料承認願等を提出し、発注者の承諾を得ること。

(3) 進入路と想定している公園エントランス部はレンガ舗装となっている。また、園内各所にレリーフが設置されていることから、進入時に破損等が生じないように養生すること。

(4) バックネット並びに一塁側・三塁側の防球フェンスは、基礎部分が擁壁と一体となっているため、フェンス支柱の地際で切断し、上部を撤去し、フェンスの基礎部分と擁壁を残すこととしているため、フェンスを撤去する際には擁壁を損傷しないよう配慮し、フェンスの支柱を地際で切断すること。

- (5) 改修するダッグアウトは、別途建築確認申請を予定しており、その許可までの手続き期間は製作及び設置できないことを承知すること。
- (6) フェンス等改修に伴う、スコアボードや屋外時計の撤去及び再設置については、受注者の負担において実施すること。
- (7) 契約締結後、速やかに工事看板を設置すること。
- (8) 公園利用者に注意して施工することはもちろんのこと、安全対策に最善を尽くし、必要に応じて関係機関への事前周知を行うこと。
- (9) 発生する建設発生土の運搬先については発注者と協議の上、決定すること。
- (10) 施工中、近隣住民への配慮を行い、騒音、振動、排気ガス、砂埃をできるだけ抑えるよう対策を講じること。
- (11) 野球場利用者の使用制限期間を令和7年11月から令和8年3月までとしている。その期間中は、野球場グラウンド内を資材置き場及び作業・自家用駐車場として利用してもよい。野球場グラウンドを使用する場合は、作業撤収後に、転圧機等を用いて現状に復旧すること。
- (12) 工事車両や自家用車は、付近の道路に駐車しないこと。
- (13) 工事が原因による周辺公共施設の損壊及び道路等清掃については、その都度責任を持って対応すること。
- (14) 資材等の搬入時には必ず交通誘導員を配置し、第三者災害防止に努めること。
- (15) 本工事において交通誘導員の積上げ人数は、対象となる施工量に対し作業日当り標準作業量から必要人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。  
安全費：交通誘導警備員4人

### 3 契約後の留意事項

- (1) 落札者は契約締結後健康保険、厚生年金保険及び雇用保険に係る法定福利費を明示した「請負代金内訳書」を作成し、発注者に提出すること。(契約締結後10日以内)
- (2) 落札者は施工体制台帳を提出する際、古賀市の様式を使用すること。
- (3) 落札者が下請契約(受注者が直接締結する下請契約に限る。)を締結する相手方は、社会保険等未加入建設業者であってはならない。('請負代金内訳書」「施工体制台帳」は、古賀市公式ホームページからダウンロードが可能。)

#### ウィークリースタンス

- (1) 発注者・受注者の労働環境改善のため、緊急の要件でない限り業務時間外に連絡をしない。
- (2) 休日・ノー残業デー等の業務時間外に作業しなければならない期限を設定しない。